

2023・小学校低学年「それで、いい！」

□この本をよんで 自分の好きなこと / 夢中になれること について考えました。私が 一番好きなこと / ハマっていること / 時間を忘れて夢中になれることは、

なぜなら

をしている / 見ている ときは、

□もし私が きつね / うさぎ だったら、きっと (好きなことを否定されたら / 友だちが落ち込んでいたら)、

□この本を読んで一番 感動した / うれしかった / かなしかった / ムカついた / わくわくした / すごいと思った 場面は、

なぜなら、

□私は お母さん / お父さん / 兄弟・姉妹 / 友だち の「好きなこと / 夢中になれること / ハマっているもの」も 聞いてみようと思いました / 知りたくなりました。私は、△△△(身近な人)に聞いてみました。

△△△ は、(答えてくれたときのようす / はずかしそうに / 笑いながら / 少し考えてから / まじめな顔をして)

「私が好きなこと / 夢中になれること / ハマっているのは、

□私は△△△が、好きなこと / 夢中になれること / ハマっている ことを教えてくれるとき、

という気持ちになりました / と言ってしまいました。

まるで (自分の行動 / 言ったこと / 反応したようす) が、お話の中の (うさぎ / やまねこ / あひる) みたいだと思いました / 考えました。なぜなら

□自分の好きなことを否定された体験 / 自分のハマっていることを理解してもらえなかった体験 のとき、

(身体がどう感じたか、心がどう感じたか、その後はどう変わったか)

私は好きな / 夢中になれることは、(だれかといっしょに / 何度でも楽しみたい / たとえ一人でも) と思いました。

□私はこの本を読む前は、自分の好きなこと / 夢中になれること / ハマっていることに「それで、いい！」と

言ってもらえること / 言ってあげること についてあまり / それほど / よく / 深く 考えたことがなかったけど、この本を読んで

と思うようになりました / 考えるようになりました。

なぜなら

これからは、